

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

心豊かでたくましく生きる児童の育成
～ 自分らしさ、あなたらしさが輝く学校 ～

校 訓

健 康 勤 労 自 主 協 同
(じょうぶな子) (がんばる子) (実行する子) (仲よくする子)

めざす児童像

- 元気で明るいじょうぶな子
 - ・規則正しい生活や望ましい食習慣を心がけ、健康を保持増進させようとする子
 - ・積極的に運動に親しもうとする子
- 粘り強くがんばる子
 - ・常に目標をもち、全力でやり遂げようとする子
 - ・自己の役割を理解し、責任をもって取り組める子
- 自ら進んで実行する子
 - ・学ぶ楽しさを知り、自己の可能性を信じて学び続けようとする子
 - ・課題を解決するために、自分から聞いたり調べたりできる子
- 自他を尊重し仲よくする子
 - ・思いやりの心をもって、他とともによりよく生きようとする子
 - ・多様な人や考えに触れ、視野を広げたり、価値観を深めたりする子

(2) 経営方針

- 自分のよさ（自分らしさ）と仲間のよさ（あなたらしさ）を知り、互いに認め合い、自信をもって「よさ」を発揮できる学校をめざす。
- 規律ある生活環境や学習環境の中で、「人」「もの」「こと」に学び、自らの生き方を見つめ、仲間とともに伸びていくことができる、魅力のある教育課程を計画・推進する。
- PTAや学区会を中心とする家庭・地域との信頼関係を深め、学校・家庭・地域の三者で子どもたちを見守り、支え、育てるための連携・協働体制の充実を図る。
- 教育目標のもと、教職員一人一人が学校経営参画意識を高め、個の魅力を活かした強固な組織で、子どもたちの成長を支える教育活動を推進する。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 確かな学力の育成
 - ・個々の必要に応じた手立てを授業に取り入れ、授業内容の確実な定着を図るとともに、興味や関心に応じた課題に取り組める機会を確保し、主体的に学びを深め広げられる力を育成する。
 - ・他者と協働して課題を解決する活動を取り入れ、子ども一人一人のよさや可能性を活かしたよりよい学びを実現する。
- イ 豊かな心と健やかな体を育む学校・学級づくり
 - ・相手の気持ちや立場を気遣い、互いのよさや考えを尊重し合うことで、思いやりをもって人と接することができる心を育てる。
 - ・継続的な運動や望ましい生活習慣により、自己管理に基づいた健康づくりを推進する。
- ウ 家庭・地域から信頼される学校づくり
 - ・学校・子どもと家庭・地域の双方向をつなぐ交流の充実を図り、子どもの地域への郷土愛と地域の一員としての自覚を深める。
 - ・学校からの情報発信を充実させるとともに、学校評価を活用し、学校・家庭・地域が信頼関係でつながる協働体制を確立する。
- エ 働きがいのある職場づくり
 - ・教職員一人一人が心のゆとりと教育者としてのやりがいを持ち、より豊かで質の高い教育活動を実現するために、学校行事や事務処理等の学校業務を見直すなど、働き方改革を推進する。